まちがい5 ファイブ

今回のテーマ

戸畑あやめ公園

「戸畑あやめ」は、一般的なアヤメに比べて花茎が短く、葉丈より低い場所に小ぶりの花が咲きます。

応募締め切り 5月8日(金) 消印有効

応募方法

はがきに、間違っている画面番号と、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想を書いて、次の応募先へ。LINE応募(北九州市公式LINEを友だち追加し、トーク画面で「市政だより」をタップ)、ネットも可。正解者の中から抽選で10人に図書カードを進呈します。

応募先

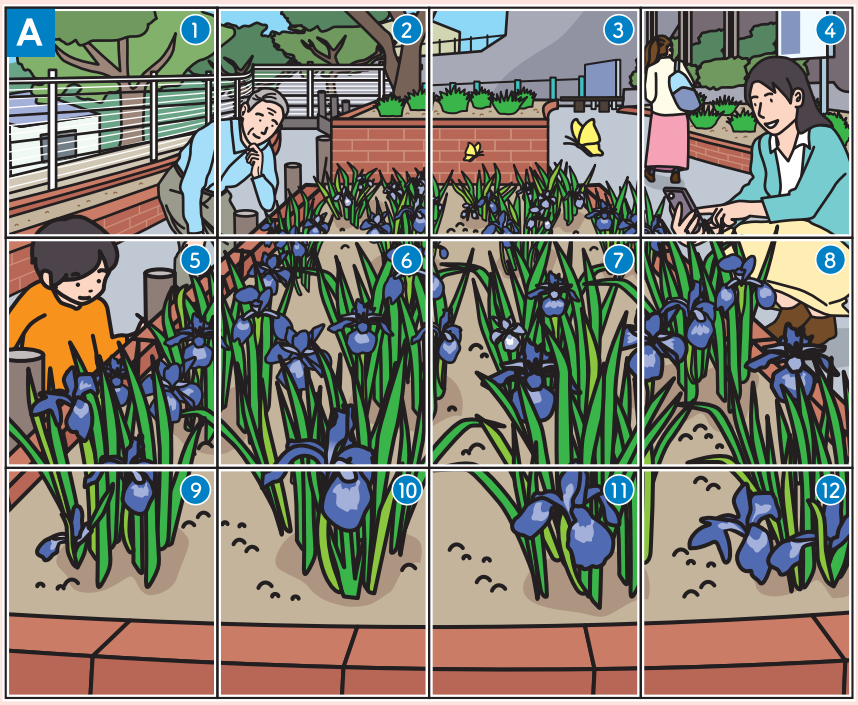
〒803-8501 市長公室企画・マーケティング課「まちがい5」係(☎582・2236)

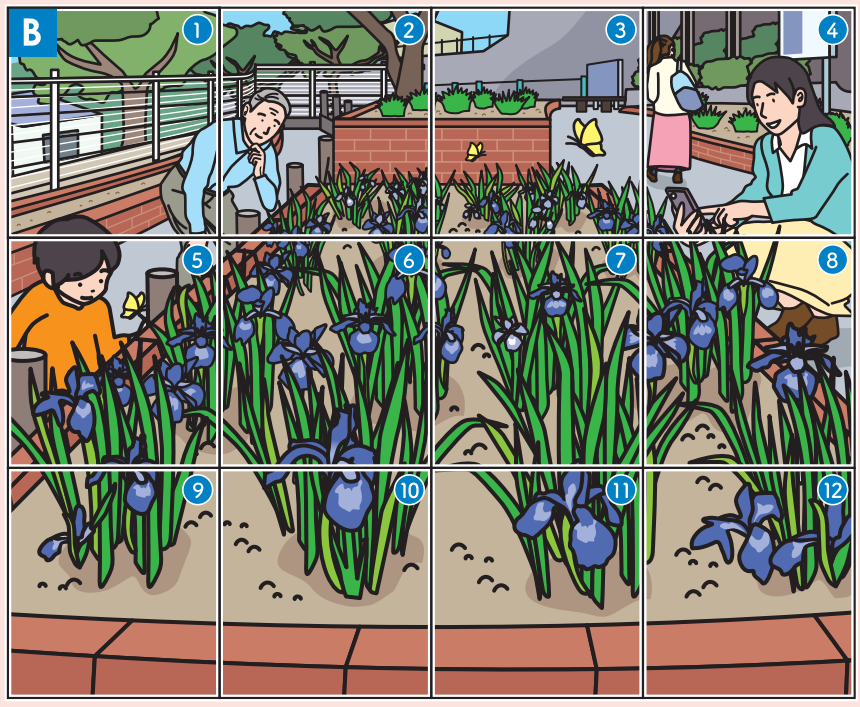
◀市のホームページからの申し込み

北九州市▶公式LINE友だち追加

イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。
間違いは全部で5つ(5画面)です。

※印刷のにじみや色の濃淡は間違いに含みません。





4月1日号の答え　5つの間違い　①②⑥⑧⑨　間違い部分　①子どもがいる・いない　②木の有無　⑥葉っぱが4枚と3枚　⑧ツツジの有無　⑨長袖と半袖

応募総数 1214通

※当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。　※個人情報や感想は、景品発送と紙面づくりの参考に利用します。　※LINE応募の当選者には、後日LINEトーク上でご連絡します。ブロックせずにお待ちください。

図書館職員の書籍紹介

中央図書館

～北九州市にちなんだ「お薦めの一冊」をご紹介します～

じい散歩　著・藤野千夜

担中央図書館 ☎571・1481

北九州市生まれで、「団地のふたり」が一昨年ドラマ化された芥川賞作家の藤野さん。著書「じい散歩」は、89歳の主人公と要介護の妻、3人の息子との日常をつづった物語です。

名建築に玉子トースト、東京の街並み…。軽やかな筆致の端々に人間という存在の重みや人生の深淵が垣間見えます。明るいのだけど怖い、そのコントラストに引き込まれ、読み終えるのが惜しくなるほど。温かな読後感は、何だか「今のままの自分でいいよ」と言われているようで、口笛でも吹きながら歩き出したくなります。

古書店をのぞいた後、あのお店でおまんじゅうを買って帰ろうか── きっと、あなたも主人公のようにご近所を散歩したくなること請け合いの1冊です。

じい散歩
著／藤野千夜
双葉社(双葉文庫)

中央図書館奉仕係長　堀尾 節子
(令和8年3月現在)

※ご紹介の書籍は、市立図書館で所蔵しています。
予約が多い場合はすぐに貸し出しできないことがあります。

子育て応援！ ミニコーナー

～その「少しだけ」が命取りに～ 子どもの車内放置、地域で見守ろう!

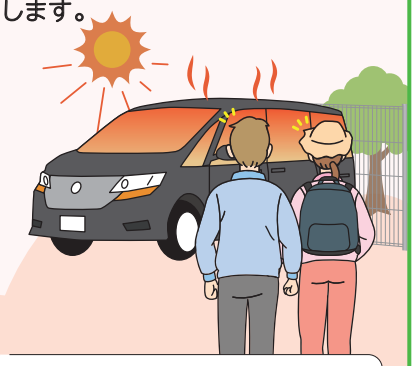
問子ども総合センター☎881・4556

「眠っているから」「すぐ戻るから」── その「少しだけ」の気持ちが、取り返しのつかない事故を招きます。体温調節機能が未熟な乳幼児にとって、夏場の炎天下では、車内は命に関わる危険な環境です。短時間で温度は急上昇し、熱中症や脱水症状を引き起こします。

自力で助けを呼べない子どもたちを守るのは、私たち大人の責任です。

保護者はもちろん、地域の一員である私たちも、日頃から「子どもたちの様子に目を配る」意識が大切です。

路上や駐車場で子どもが車内に放置されているのを見かけたら、決してためらわずご連絡ください。



車内放置を見かけた場合の連絡先

・警察☎110　・消防☎119
・児童相談所虐待対応ダイヤル☎189(いちはやく)

あなたの「おかしいな」という直感が、子どもの命を救います

広告の申し込みは㈱キョウエイアドインターナショナル 0120・609・450まで。
※広告内容と北九州市とは直接関係ありません。